

1 章 2 節 使える [ワークシート 1-2-5]

5. 使える 3.や 4.の活動について、協同的な学びが成立する条件を満たしていたかどうか評価しましょう。

(1) 表 1-2-6 を参考に評価し、評価の理由とあわせてまとめましょう。

原則	評価	評価の理由
①肯定的相互依存	<input type="checkbox"/> 成立していた <input type="checkbox"/> 一部成立していた <input type="checkbox"/> 成立していなかった	
②促進的相互交流	<input type="checkbox"/> 成立していた <input type="checkbox"/> 一部成立していた <input type="checkbox"/> 成立していなかった	
③個人の二つの責任	<input type="checkbox"/> 成立していた <input type="checkbox"/> 一部成立していた <input type="checkbox"/> 成立していなかった	
④集団スキルの促進	<input type="checkbox"/> 成立していた <input type="checkbox"/> 一部成立していた <input type="checkbox"/> 成立していなかった	
⑤活動の評価	<input type="checkbox"/> 成立していた <input type="checkbox"/> 一部成立していた <input type="checkbox"/> 成立していなかった	

表 1-2-6 協同学習が成立するための 5 つの原則が成立している例と成立していない例

原則	成立している例	成立していない例
①	全員がグループ名をつける活動にほぼ平等に関わった。	一部のメンバーだけがグループ名をつける活動に関わった。
②	時間の確認、意見の調整、傾聴、意見を出すという行為を場面に応じて、各自が自主的にやれていた。	時間があまりないことをいったほうがよいかな、と思ったけど、誰かがやってくれると思って何もいわず、結局時間を超過した。
③	「ミラーリングによる自己紹介」のやり方を全員が分かっているかどうか確認してから、活動に入った。	自分は活動内容が分かって積極的に発言できたが、理解が十分でなくて発言できなかったメンバーがいた。
④	教員が説明した協同学習の基本スキルをグループ活動に積極的にとりいれた。	教員が説明した協同学習の基本スキルをグループ活動に積極的にとりいれなかった。
⑤	協同学習が終わった時に、メンバー同士で今日の活動の良い点や改善点などを話しあっている。	協同学習のあと、早く終わったので、それぞれ残っている課題に取り組んだ。